

民族薬物研究センター
Research Center for Ethnomedicine
民族薬物資料館
Museum of Materia Medica

館長（併任） 小松かつ子 Katsuko Komatsu
特命准教授 伏見 裕利 Hirotooshi Fushimi

◆ 研究概要

世界の諸民族の伝統薬物を蒐集、保存、展示するとともに、それらの学術情報を収載したデータベースを構築し、伝統薬物に関する共同研究を推進する。

◆ 著書

- 1) 伏見裕利：白虎湯類。「現代医療における漢方薬」。日本生薬学会監修，47-50，南江堂，東京，2008。

◆ 原著

- 1) Zhu S., Fushimi H., and Komatsu K.: Development of a DNA microarray for authentication of ginseng drugs based on 18S rRNA gene sequence. *J Agric Food Chem.*, 56: 3953-3959, 2008.
- 2) Komatsu K., Sasaki Y., Tanaka K., Kuba Y., Fushimi H., and Cai SQ.: Morphological, genetic, and chemical polymorphism of *Curcuma kwangsiensis*. *Nat Med.*, 62: 413-22, 2008.

◆ 学会報告

- 1) 小松かつ子，伏見裕利，民族薬物データベース作成委員会，証類本草データベース作成委員会：民族薬物資料館ポスター。国立大学博物館等協議会 2008 年大会（第 3 回博物科学会），2008, 6, 5-6, 大阪。
- 2) 伏見裕利，伏谷眞二，小松かつ子，安食菜穂子，御影雅幸，川原信夫，伏見直子：『日本薬局方』収載生薬類の変遷（第 2 報）。日本薬学会第 128 年会，2008, 3, 26-28, 横浜。
- 3) Zhu S., Fushimi H., and Komatsu K.: Development of a DNA microarray for authentication of ginseng drugs based on 18S rRNA gene sequence. 日本薬学会第 128 年会，2008, 3, 26-28, 横浜。

◆ その他

- 1) 厚生労働科学研究費補助金，医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業（分担：伏見裕利）「各種漢方処方に配合される鉱物生薬カッセキの性状，確認試験等に関する検討」，31-36, 2008。
- 2) 小松かつ子，伏見裕利：富山県 [立山博物館] 2008 年度特別企画展，薬草と加賀藩 - 立山から百味筆筒への道を探る - ，展示協力，2008, 9, 27 - 11, 3, 富山。
- 3) 伏見裕利：湯本求真医籍文庫と鉱物性生薬，富山漢方会講演会，2008, 7, 9, 富山。
- 4) 伏見裕利：日野商人館で発見された江戸期の石薬「滑石」に関するコメント。京都新聞，2008, 10, 3, 京都。